

令和5年度地域文化功労者表彰

(町田市指定無形民俗文化財「金井の獅子舞」保存会)の受彰について

文化庁では、全国各地において、芸術文化の振興、文化財の保護等、地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、その功績をたたえ地域文化功労者として表彰を行っています。

このたび、町田市指定無形民俗文化財「金井の獅子舞」の保護育成団体が被表彰者に決定し、2023年11月16日に表彰を受けたことについて報告いたします。

1 被表彰者

金井の獅子舞保存会

※町田市指定無形民俗文化財「金井の獅子舞」について

金井の獅子舞は、江戸時代の寛文年間(1661年～1673年)に名主神蔵太兵衛が金井村の平穏無事と五穀豊穰を祈願し、治安維持と慈雨を乞うために竜頭の獅子を八幡神社に奉納したのが起源といわれています。

1963年に町田市指定無形民俗文化財に指定されました。

2 受彰理由

金井の獅子舞保存会は1972年に発足後、永年にわたり、町田市指定無形民俗文化財「金井の獅子舞」の保存と継承に尽力し、地域文化の振興に貢献してきたため。

3 その他

(1) 令和5年度の被表彰者数

①総計 94件(個人76名:団体18団体)

②芸術文化 54件(個人50名:団体4団体)

③文化財 40件(個人26名:団体14団体)

※金井の獅子舞保存会は、「③文化財」の「団体」に該当



<2023年9月 八幡神社での奉納演舞の様子>